

2021年度 社会福祉法人青谷学園事業報告書

1 総 括

安定した福祉サービスの継続と、地域共生社会の実現という社会福祉法人の使命と、SDGsの理念はオーバーラップしています。すべての人が安心して生活できる地域のセーフティネットとして、他団体と協働してフードバンク事業に取り組み、近隣の子ども食堂に継続的に食材の提供をしました。このほか周りのすべての人が健康で過ごせるよう取引先も含めた健康意識の向上にも努めました。

法人内では、女性が活躍する職場づくりを進め「えるぼし認定」星3つを取得しました。また、ワークライフバランスを大切に、残業がなく休日の多い働き方を実践しました。

創立40周年に向けて新たな価値観を持った法人を目指しています。

2 危機管理対策の強化

新型コロナウイルス感染症の予防対策に重点的に取り組みました。ご利用者様には面会や外出の制限をお願いし、職員の行動制限も行いましたが、集団感染発生に至りました。このようなことから、地域に向けた行事や、地域と連携した防災訓練は、実施することができませんでした。

大規模災害時には福祉避難所としての役割を果たせるよう消耗備品の整備を万全にしました。施設のご利用者様と避難されてきた方、そして職員が、一定期間生活ができるよう7日分の非常用食糧の備蓄と大型非常用自家発電機の点検整備を行いました。

3 健全経営の取り組み

障害福祉サービスを提供するに足る必要な職員を確保し、手厚い人員配置と高い稼働率を維持し一定の収入を得ることができました。

経営陣と職員の代表をメンバーとする労務管理人材育成検討会議を新たに設置し、職員処遇や人材育成の方向性を決定する機関としました。

また、「見える化」を進めました。法人ホームページでは、事業計画書、事業報告書、決算書に加えて決算付属明細書までアップしていますし、CSRや健康経営の取り組みも公表しています。

4 健康経営の取り組み

健康経営優良法人2022大規模法人部門の認定を受けました。継続的な認定を目指して、法人全体を統括する健康経営推進部と青谷学園衛生委員会が協力し、職員の健康保持増進のほか取引業者の方にも健康増進の働きかけをしました。

(1) 健康診断・がん検診

健康診断の対象者を健康保険に加入している者とし、35歳未満の者には施設内において集団健診を、35歳以上の職員には生活習慣病の予防とがんの早期発見のため医療機関で生活習慣病健診を実施しました。生活習慣病健診では追加で女性には乳がん・子宮けいがん検診を、男性には前立腺がん検診を2年に1度行いました。さらに、46歳と56歳の者には人間ドックで健診をしました。健康診断受診率は100%でした。

このほか、20歳以上の女性職員には子宮頸がん検診を、夜勤をする生活支援員には特別健康診断を、サービス管理責任者と生活支援員並びに看護師には腰痛健康診断を問診形式で

行いました。

(2) 健康アプリ「カロママ」の提供

毎日の食事写真から栄養量が表示され、運動量などを入力すると健康アドバイスが届くアプリを週所定労働時間が20時間以上者を対象に提供しました。健康診断結果を入力すれば数値の推移も確認することができます。

(3) 体成分分析装置の活用

職員とご利用者様を対象に、体内の水分や筋肉、脂肪などの体成分量を分析できる体成分分析装置を使った身体測定を行いました。

(4) ストレスチェック

健康保険に加入の職員にストレスチェックを実施しました。受検率は100%でした。結果の集団分析を行い職場の環境改善に役立てました。

(5) 感染症予防

新型コロナワクチンは協力医療機関の支援により早期に接種を終えることができました。消毒剤やマスク、防護服は補助金も活用し十分な量を確保できました。

また、インフルエンザ予防接種は全職員に行いました。

(6) 腰痛予防

腰痛発生日スクの高い職員には、腰痛ベルトを配布し業務中は常時着用としました。始業時には腰痛予防体操を実施し腰痛予防に努めました。

(7) がん対策

厚生労働省の「がん対策推進企業アクション」推進パートナーに登録して、がん教育、がん検診受診率向上、がんになっても働き続けられる環境づくりに取り組みました。

2021年度からがん治療特別休暇を新設しました。

5 人材育成と人材確保

(1) プリセプター制度による新人教育

人材育成計画に基づき、様々な研修を受講させました。新卒者には1年間プリセプターを付けて丁寧な指導とさまざまな相談に応じられるようにし定着に努めました。

(2) 資格取得支援

資格を取得した場合には5,000円～30,000円のお祝い金を支給する資格取得支援を行いました。

(3) サービス報酬の処遇改善加算による賃金改善の継続

引き続き処遇改善加算並びに特定処遇改善加算の適用を受けて賃金改善を継続しました。さらに、新設された処遇改善臨時特例交付金を受給して2022年2月から約3.6%のベースアップを行いました。これにより四大卒の初任給は、基本給200,000円に処遇改善加算による特別手当30,000円を加算した230,000円になりました。

(4) 賞与

賞与は、非正規職員も含めて6月と12月の2回支給しました。正規職員の支給率は4.1か月としました。

(5) 短時間正規職員制度の導入

より多様な働き方ができるように、短時間正規職員制度を導入しました。勤続10年以上のものは、理由を問わず週32時間または週30時間の勤務が可能になりました。

(6) 残業の削減

すべての職員が「残業をしない」という意識を持って削減に取り組みました。しかし、新型コロナウイルスの集団感染により職員も感染したことから残業が発生しました。法定外残業時間数は1人当たり月平均で15分でした。

(7) 年次有給休暇の取得促進

平均取得率は目標の「8割以上」を上回る89.7%でした。

(8) 特別休暇の充実

骨髄ドナー提供の休暇を10日、がん治療の休暇を15日特別休暇に追加しました。

(9) 女性活躍行動計画

女性の管理職の人数を増やす取り組みを続けてきましたが、女性活躍推進企業認定の「えるぼし」(星3つ)を取得することができました。

(10) 職員紹介制度の導入

有望な人材の確保の観点から、職員から紹介のあった就職希望者が採用に至った場合に5,000円~30,000円を謝礼金として支払う制度を導入しました。

(11) 再雇用制度の導入

定年前に退職した元職員を再び当法人の職員として迎え入れる制度を導入しました。登録者には募集の通知をします。

6 情報セキュリティの取り組み

インターネットを利用する際、アクセスする外部サイトが有害かどうか判断し、有害だった場合アクセスをブロックするUTMの更新を行いました。

不正メールによるウイルス感染を拡大させないために定期的にチェックすることを全職員に促しました。

7 地域社会への貢献

(1) フードバンクの取り組み

京都府社会福祉協議会が取り組む京都地域福祉創生事業「わかプロジェクト」に参画して「京都式フードバンク事業」に取り組みました。企業や個人などから集められた食品や独自に集めた食材を子ども食堂に分配するための一時保管場所としてその役割を果たしました。

(2) 食品ロス削減に向けて城陽市に協力

城陽市が取り組みを開始された食品ロス削減対策に当法人のフードバンクがその一翼を担いました。市民から集められたロスとなる食品を一時保管し、近隣の子ども食堂に分配しました。

(3) 実習学生等の受入れ

次世代の福祉の担い手育成のため、京都市内の大学と短大から35名を受け入れました。

(4) インターンシップの実施

青谷学園では、感染症対策からWEBによるインターンシップを設定したところ2名の応募がありました。ZOOMにより対象者の様子を映し、支援方法について話し合い課題を見つけ、その解決方法を考えてもらう「課題達成型」としました。

DOでは京都府社会福祉協議会が行っている福祉業界1Dayチャレンジの1名を受け入れました。

(5) 出張講座

京都市内の大学と短大2校から依頼があり、青谷学園とDOの生活支援員が伺い学生を前にして講演を行いました。

法人本部

1 総 括

法人本部が主体となって、SDGsに掲げる目標達成への観点を事業活動に取り込み、中長期計画の達成に向けて取り組みを行いました。

また、2022年度から本格的に開始するデジタル化に向けて、調査準備を進めました。

2 理事会の開催状況

次のとおり理事会を開催しました。

開催月日 場 所	出席理事 ／定数	出席監事 ／定数	議 題
5月21日 青谷学園 ホール	6/6	2/2	【報告事項】 第1号報告 社会福祉充実計画の作成が不要であったことの報告 第2号報告 理事長の職務の執行状況の報告 第3号報告 理事長の専決事項の報告 第4号報告 地域貢献事業に関する取り組み状況の報告 第5号報告 健康経営に関する取り組み状況の報告 第6号報告 青谷学園運営規程一部変更の報告 【決議事項】 第1号議案 2020年度事業報告と決算の件 第2号議案 6月賞与の支給率の件 第3号議案 2021年度第1次補正予算の件 第4号議案 正規職員就業規則一部変更の件 第5号議案 無期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件 第6号議案 有期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件 第7号議案 評議員会開催要項の件
6月7日 青谷学園 ホール	6/6	2/2	【報告事項】 第1号報告 理事・監事の選任の報告 【決議事項】 第1号議案 理事長選定の件 第2号議案 正規職員就業規則一部変更の件 第3号議案 無期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件 第4号議案 有期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件
11月19日 青谷学園 ホール	5/6	2/2	【報告事項】 第1号報告 理事長の職務の執行状況の報告 第2号報告 理事長の専決事項の報告 第3号報告 地域貢献事業に関する取り組み状況の報告 第4号報告 健康経営に関する取り組み状況の報告 【決議事項】 第1号議案 青谷学園相談支援事業所管理者選任の件 第2号議案 青谷学園相談支援事業所運営規程一部変更の件 第3号議案 正規職員就業規則一部変更の件 第4号議案 無期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件 第5号議案 有期雇用パートタイム職員就業規則一部変更の件 第6号議案 役割等級規程一部変更の件 第7号議案 育児・介護休業等に関する規則一部変更の件 第8号議案 経理規程細則一部変更の件 第9号議案 再雇用制度規程制定の件 第10号議案 採用内定者フォロープログラム実施取扱い規程一部変更の件 第11号議案 インターンシップ実施取扱い規程一部変更の件 第12号議案 12月賞与の支給率の件 第13号議案 特別慰労金支給の件 第14号議案 福利厚生サービス提供者変更の件 第15号議案 2021年度第2次補正予算の件 第16号議案 評議員選任・解任委員会の委員選任の件

3月23日 青谷学園 ホール	6/6	2/2	【報告事項】 第1号報告 正規職員就業規則一部変更の報告 第2号報告 無期パートタイム職員就業規則一部変更の報告 第3号報告 有期パートタイム職員就業規則一部変更の報告 第4号報告 理事長の職務の執行状況の報告 第5号報告 理事長の専決事項の報告 第6号報告 地域貢献事業に関する取り組み状況の報告 第7号報告 健康経営に関する取り組み状況の報告 【決議事項】 第1号議案 正規職員就業規則一部変更の件 第2号議案 無期パートタイム職員就業規則一部変更の件 第3号議案 有期パートタイム職員就業規則一部変更の件 第4号議案 育児・介護休業等に関する規則一部変更の件 第5号議案 健康情報等の取扱規程制定の件 第6号議案 青谷学園運営規程一部変更の件 第7号議案 D O 運営規程一部変更の件 第8号議案 苦情対応規程一部変更の件 第9号議案 経理規程一部変更の件 第10号議案 経理規程細則一部変更の件 第11号議案 職員紹介制度規程制定の件 第12号議案 採用内定者フォロープログラム実施取扱い規程一部変更の件 第13号議案 インターンシップ実施取扱い規程一部変更の件 第14号議案 役員賠償責任保険加入の件 第15号議案 2021年度第3次補正予算の件 第16号議案 2022年度事業計画と予算の件 第17号議案 次期監事就任候補者原案の件
----------------------	-----	-----	---

3 評議員会の開催状況

次のとおり評議員会を開催しました。

開催月日 場所	出席評議員 /定数	出席役員	議 題
6月7日 青谷学園 ホール	8/8	理事長 理事2名	【報告事項】 第1号報告 2020年度事業報告 第2号報告 社会福祉充実計画作成不要であったことの報告 【決議事項】 第1号議案 2020年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録の件 第2号議案 役員・評議員・委員報酬規程一部変更の件 第3号議案 白樫忠氏を理事に選任する件 第4号議案 山本浩世氏を理事に選任する件 第5号議案 森村章仁氏を理事に選任する件 第6号議案 辻井忠夫氏を理事に選任する件 第7号議案 馬場怜子氏を理事に選任する件 第8号議案 小林靖尚氏を理事に選任する件 第9号議案 萱谷隆志氏を監事に選任する件 第10号議案 亀井徹氏を監事に選任する件

4 監事監査の実施状況

次のとおり監事監査を実施しました。

実施月日 場所	出席監事 /定数	説明者	監 査 事 項
5月14日 青谷学園 会議室	2/2	理事長 職員2名	現金残高 預金残高証明書 登記簿謄本 事業報告 貸借対照表 収支計算書 積立金・引当金 財産目録 社会福祉充実計画作成不要であったことの報告 重要な決裁書類等 評議員会議事録 利用者預り金元帳等

5 情報公開

当法人のホームページに、決算状況、事業報告、役員名簿、定款、役員評議員委員規程、特定処遇改善加算の見える化要件や健康経営の取り組み等の情報を随時アップしました。

6 役職員

(1) 残業の削減

管理監督者を除く職員の法定外残業はありませんでした。

(2) 一般事業主行動計画

ア 年次有給休暇の取得率

1人当たりの取得率70%以上という目標は達成しました。本部職員の平均取得率は100%でした。

イ 職員の家族の職場訪問

青谷学園と合同で8月22日にオンラインにより開催しました。1家族4人の参加がありました。

(3) 健康増進の取り組み

法人本部職員が衛生管理者となって衛生委員会や健康経営会議を主体的に運営したり、健康経営優良法人の認定に向けた取り組みを進めたりしました。

(4) 会議の開催状況

会 議 名	開 催 数
健康経営会議・衛生委員会	12回

(5) 法人本部主催研修会の開催状況

実施月日	内 容	講 師	場 所	参加者内訳
6月24日	メンタルヘルスセミナー 職場のメンタルヘルス～メンタルヘルスの基礎知識～マインドフルネス体験	京都工場保健会 臨床心理士	青谷学園ホール	法人本部 2名 青谷学園 46名 D O 4名
12月7日	職場における健康講座5分 から挑戦！ながら運動	ドクタートラスト 保健師	オンライン	法人本部 2名 青谷学園 8名 D O 2名 相談支援 1名
1月14日	ストレスチェック集団分析	京都工場保健会 臨床心理士	オンライン	法人本部 1名 青谷学園 1名 D O 1名

(6) 外部団体主催研修会への参加状況

開催日	研 修 会 名	主 催 者	開催地	参加者内訳
5月18日	セミナー	京都府社会福祉法人 経営者協議会	京都市	理事 1名
7月12日	定例勉強会	京都府社会福祉法人 経営青年会	京都市	理事 1名
7月16日	社会福祉法人の経営実践セミナー財務諸表 活用のススメ	ピー・シー・エー	オンライン	本部職員 1名
8月20日	社会福祉法人の経営実践セミナー補正予算 のススメ	ピー・シー・エー	オンライン	本部職員 1名
8月23日	組織・人材マネジメント委員会セミナー	全国青年経営協	オンライン	理事 1名
8月20日	社会福祉法人財務セミナー研修	全国社会福祉法人経 営者協議会	オンライン	本部職員 1名
9月2日	全国社会福祉法人経営者大会	全国社会福祉法人経 営者協議会	オンライン	理事長

9月16日	社会福祉法人の経営実践セミナー人材確保・育成のススメ	ピー・シー・エー	オンライン	本部職員1名
9月17日	制度・政策マネジメント委員会主催セミナー	全国青年経営協	オンライン	理事 1名
9月28日	男性の育児休業取得促進セミナー(応用編)	厚生労働省	オンライン	理事 1名
9月29日	社会福祉法人の経営実践セミナー行政監査(会計)のススメ	ピー・シー・エー	オンライン	本部職員1名
10月25日	法改正!男性の育休制度を学ぶセミナー	厚生労働省	オンライン	本部職員1名
10月26日	がん対策推進企業アクション 企業コンソーシアム研修会	厚生労働省	オンライン	本部職員1名
10月27日	ストレスチェックだけでは分からない組織と個人のメンタル状態を把握するための従業員サーベイ	ベネフィット・ワン	オンライン	本部職員1名
11月5日	2022年の電子帳簿保存法改正で請求書の電子化が加速!請求書・領収書など国税関係書類電子化セミナー	大塚商会	オンライン	本部職員1名
11月19日	両立支援コーディネーター基礎研修	労働者健康安全機構	オンライン	本部職員1名
11月22日	改正電子帳簿保存法の概要と対応	京都府社会福祉協議会	オンライン	理事長 本部職員1名
11月30日	京都府社会福祉法人経営者セミナー	京都府社会福祉協議会	オンライン	理事 1名 本部職員1名
11月30日	法改正!男性の育休制度を学ぶセミナー	厚生労働省	オンライン	本部職員1名
12月9日	民間社会福祉施設長研修会	京都府健康福祉部	オンライン	理事 1名 本部職員1名
12月20日	定例勉強会	京都府社会福祉法人経営青年会	オンライン	理事 1名
12月~3月	社会福祉法人経営青年会全国大会(動画配信)	京都府社会福祉法人経営青年会	オンライン	理事 1名
1月24日	組織・人材マネジメント委員会セミナー	全国青年経営協	オンライン	理事 1名
2月7日	コロナ禍における社会福祉法人の理事会・評議員会	全国福祉法人協会	オンライン	理事長
2月10日	経営者協議会近畿ブロックセミナー	近畿経営協	オンライン	理事 1名
2月16日	京都府社会福祉法人経営青年会定例勉強会	京都府社会福祉法人経営青年会	オンライン	理事 1名
2月21日	制度政策マネジメント委員会主催セミナー	全国青年経営協	オンライン	理事 1名
2月7日	改正個人情報保護法シリーズ	GVA TECH	オンライン	本部職員1名
3月25日	制度・政策マネジメント委員会主催セミナー	全国青年経営協	オンライン	理事 1名

7 設備の整備状況

時期	内容	取得金額
5月31日	UTM2機種更新	1,131,350円
9月30日	パソコン2台整備	422,400円
1月31日	Wi-Fiアクセスポイント1台更新	126,792円

8 補助金等の受け入れ状況

対象事業	交付団体	補助金等の種類	補助額
地域貢献事業	京都府社会福祉協議会	地域福祉創生事業助成金	249,655円

9 デジタル化に向けた準備

法人内の紙による承認決済をワークフローシステムにより申請・承認・決裁業務を電子化するための調査をしました。導入されれば意思決定のスピードアップが図れます。

また、電子帳簿導入に向けて、使用中の会計ソフト等との連携に適しているソフトウェア・ハードウェアの選定に取り掛かりました。

障害者支援施設 青谷学園

1 総 括

ご利用者様と職員の健康と安全を最優先に考え、新型コロナウイルス感染症予防対策も万全を期して取り組みましたが、職員11名と男性のご利用者様35名のうち30名が感染、お一人が亡くられる事態となってしまいました。

2021年度は特にフレイル予防に取り組みました。筋力の衰えからくる骨折や、誤嚥が起こらないよう支援しました。

2 利用者支援

理学療法士によるリハビリやリラクゼーションセラピーを行って身体機能の維持に努めました。運動不足解消のため、毎日軽運動とラジオ体操の時間を取りました。

2021年度からフレイル予防を導入し、加齢による衰えや低栄養を防ぐ取り組みを開始しました。

ご利用者様に心温かく接しられるよう職員の笑顔度を測定できるスマイルスキャンを導入しました。

(1) 利用人数

生活介護と施設入所支援のサービスを提供しました。短期入所は感染防止から受け入れができませんでした。

サービス種別	定 員	延べ利用人数	1日平均利用人数	利 用 率
施設入所支援	70名	25,237人	69.14人	98.77%
生 活 介 護	60名	25,234人	69.13人	115.22%
短 期 入 所	空床の範囲内	0人		

(2) 虐待防止・身体拘束等の適正化のための対策検討委員会

ご利用者様への虐待防止及び早期発見への組織的対応を図るため、また、身体拘束等のない支援を行うために、虐待防止・身体拘束等の適正化のための対策検討委員会を3か月に1回定期開催しました。7月と12月にセルフチェックを実施し職員の意識向上に努めました。

11月に開催した虐待防止研修では、職員を小グループに分けて虐待についてグループディスカッションを行いました。

虐待防止の意識を高めるために障害者虐待について紹介する館内放送を11月の1か月間流しました。

(3) 感染症・食中毒対策委員会

感染症並びに食中毒の予防及び感染症のまん延防止のために開催する感染症・食中毒対策委員会は、3か月に1回の定期開催のほか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大時期とクラスター収束後にも臨時開催しました。

委員会ではBCPや各種感染症予防マニュアルの見直しや食中毒予防、新型コロナウイルスの陽性者が出た場合を想定したゾーニングの検討やガウンテクニック等の具体的な感染予防方法を確認しました。

感染症予防及びまん延防止の研修は全職種の職員を対象に、正しい手洗い方法について動画を見て学ぶ研修を1回実施しました。

調理従事者には、食中毒予防及びまん延防止の研修を4回行いました。内容は食中毒予防3原則や、食材保管温度と調理器具管理方法の確認などを行いました。

支援従事者には、インフルエンザ・ノロウイルス食中毒の研修を1回行いました。

(4) 作 業

自主製品として芳香剤となる「ヒノッキオ」、入浴剤の「ハートバスボム」、ヘアゴムの「くるみちゃん」、「彩ブレスレット」を販売しました。地域のイベントにも出店することができました。収益は商品券に替えてご利用者に分配しました。

売 上 金	31,500円
材 料 費	2,307円
収 益	29,193円

(5) 創作活動

ものづくりを楽しむ時間として月に4日創作活動をしました。

(6) フレイル予防

ユニ・チャームが主催するフレイル予防に関する研修を受講し、施設内研修をとおして職員間で情報共有を行いました。年齢を重ねたことで生じる疲れや筋力の衰えを予防するための取り組みを行いました。

特別整容では車いすをご利用の方や座位時間が長い方に対して足浴やマッサージを行い、血行促進から浮腫み改善に努めました。日々の運動時間では下肢筋力を刺激する体操を取り入れ、楽しく体を動かせる活動をしました。さまざまな栄養素をバランスよく取り入れた食事をしっかりと摂っていただけるよう誤嚥に注意しながら食事支援を行いました。

(7) 食 事

調理は手作りを基本とし、季節感を取り入れた食事を提供しました。ソフト食やヘルシーメニューなどさまざまな治療食にも対応し、健康診断の結果を基にした個別の栄養ケアを行いました。塩分量を1日7.0グラムとしました。

嗜好調査は8月と3月に実施し、ご利用者の希望に沿った献立や調理を心がけました。

(8) 健康管理

嘱託医師による定期診察を月に2回行いました。健康診断は9月と3月の2回実施しました。また、歯科医師の往診を週に1回設けました。筋肉量や水分量が測定できる体成分分析装置を使った身体測定を定期的に行いました。サルコペニアの予防につなげました。

また、高齢者の骨折予防のため日光浴マシンを2台導入しました。カルシウム豊富な食事と適度な日光浴により骨量低下の改善を図りました。

(9) リハビリ

嘱託医師、理学療法士、看護師、サービス管理責任者、栄養士、リハビリ担当生活支援員が連携をとり機能維持訓練を週1回行いました。

(10) リラクゼーションセラピー

セラピストの資格を持つ職員がリラクゼーションセラピーを週2回行いました。

(11) 特別整容

車いすの方を対象に浮腫み改善のため、月に2回足浴やマッサージを行いました。

(12) レクリエーション等

次のとおり実施しました。このほか買い物として週2回コンビニエンスストアに出かける機会を設けました。

実施日	内 容	場 所
4月22日	バーベキュー	施設内
7月8日	夏祭り	施設内
11月10日	木津川運動公園散策	城陽市 木津川運動公園
11月17日	木津川運動公園散策	城陽市 木津川運動公園
10月28日	バーベキュー	施設内
10月31日	ハロウィンパーティー	施設内
12月25日	クリスマスパーティー	施設内
1月3日	初詣	京田辺市 咋岡神社
1月7日	新年パーティー	施設内

(13) 事故の発生状況

行政に報告書を提出した事故は次のとおりです。

発生日	内 容
6月30日	50代女性 転倒し右足の大腿骨頸部を骨折
7月9日	50代女性 変形性股関節症が要因となり、左股関節を骨折
8月20日	60代女性 転倒し左肋骨を骨折
9月4日	50代女性 転倒し左鎖骨遠位端骨を骨折
12月28日	80代女性 転倒し第二腰椎を骨折
1月7日	70代女性 転倒し右足の大腿骨遠位部を骨折
1月19日	50代女性 転倒し右足の大腿骨骨折を骨折
3月5日	80代男性 転倒し左足の大腿骨頸部を骨折

(14) 苦情受付状況

ありませんでした。

3 安全対策

(1) 訓練の実施状況

実施日	訓 練 内 容	参 加 者	備 考
4月6日	救命救急・心配蘇生法訓練	生活支援員5名	
5月27日	誤嚥・誤飲	生活支援員4名	
6月25日	不審者対応訓練	生活支援員13名 看護師1名 事務員1名	
8月10日	総合避難訓練 (消火・通報・避難誘導・消火訓練)	利用者70名 施設長 生活支援員17名 看護師2名 管理栄養士1名 栄養士1名 調理員3名	
8月26日	誤嚥・誤飲	生活支援員6名 看護師1名	
9月29日	非常災害時訓練(震災想定)	利用者70名 施設長 生活支援員12名 看護師3名 栄養士2名	
9月21日	夜間想定避難・通報・消火訓練	生活支援員7名 看護師1名	
10月28日	総合避難訓練 (消火・通報・避難誘導・救護訓練)	利用者70名 施設長 生活支援員35名 看護師4名 管理栄養士1名 栄養士3名 調理員7名 事務員3名	消防署立合

11月29日	災害時訓練(洪水想定)	利用者70名 生活支援員12名 看護師2名 栄養士1名 調理員1名	
1月27日	福祉避難所対応訓練	施設長 生活支援員20名 看護師4名 栄養士1名 事務員2名	
3月15日	誤嚥・誤飲	生活支援員5名 看護師2名	
3月24日	機器の操作訓練・屋内散水栓の使用方法等(机上訓練)	施設長 生活支援員21名 看護師4名 栄養士1名 調理員2名 事務員1名	

(2) 感染症・食中毒対策

全職員にインフルエンザの予防接種を行いました。給食従事者には、通常の検便項目の他にノロウイルス検査も行いました。

新型コロナウイルス感染症予防対策として、N95マスク、アルコールディスペンサー、ポータブルトイレ等の整備を行いました。まん延防止等重点措置期間中に京都府により定期的に行われたPCR検査は毎回全職員が受けました。

(3) 災害用備蓄品等

100名が7日間生活できる量の食料と日用消耗品の備蓄について、点検並びに一部入れ替えを行いました。

4 職 員

(1) 残業の削減

すべての職員が「残業をしない」という意識を持って削減に取り組みました。月平均法定外残業時間は18分でした。

(2) 一般事業主行動計画

ア 若手労働者を対象とした研修

出産及び子育てを経験して働き続けるキャリアイメージの形成を支援するための研修を実施しました。

イ 年次有給休暇の取得率をひとり当たり70%以上

当該年度に新たに付与した日数に対して全員が70%取得必達としましたが、1名が達成できませんでした。平均取得率は87.1%でした。

ウ 職員の家族の職場訪問

8月22日にオンライン形式で開催しました。20家族65名の参加がありました。

(3) 育児休業取得促進

施設長がイクボスとなり育児休業の取得促進に努めました。

女性職員3名と男性職員2名が21年度中に育児休業を取得しました。

(4) 口腔援助技術指導

歯科衛生士が生活支援員に対して月2回の口腔援助技術指導を行いスキルの向上に努めました。

(5) 健康増進

1日2回のラジオ体操を全職員で実施しました。生活支援員の腰痛予防では、ノーリフティングケアを徹底するとともに、始業時に腰痛予防体操を実施しました。

がん教育として、がん対策推進企業アクション制作のYouTube「がん教育講座」と小冊子「がん検診のススメ」の朗読を館内放送で流しました。

厚生労働省が行う「『見える』安全活動コンクール」の「転倒災害及び腰痛を防ぐための見

える化」に応募したところ優良事例に選定されました。当年度も腰痛労働災害をゼロとすることができました。

(6) 実践研究報告会の開催

9月と3月にご利用者様への支援の成果を発表する場として実践研究報告会を開催しました。3月の報告会では、2月に発生した新型コロナウイルス感染症の集団感染への対応についての事例を取り上げました。支援の成果を資料にまとめ、プレゼンをする機会を通じて職員の質の向上に寄与しました。

(7) 各種会議の開催状況

会 議 名	開 催 数
職員会議	12回
管理職会議	12回
個別支援会議	23回
個別支援計画作成会議	2回
支援計画作成委員会	5回
利用者安全対策委員会	6回
感染症対策委員会	6回
虐待防止委員会	4回
利用者食事形態検討会議	20回
サービス向上委員会	11回
地域貢献・交流促進委員会	3回
サービス評価委員会	2回
衛生委員会・健康会議	12回

(8) 法人・施設主催研修会の開催状況

開催日	内 容	講 師	参加者内訳
4月1日 4月2日 4月5日 4月6日 4月7日	新入職員研修 新入職員の心得 概要説明 規程関係 労働安全衛生教育	次長補佐(生活支援員)	生活支援員 5名 調理員 1名
	新入職員研修 パソコン 福祉見聞録	主任(生活支援員)	
	新入職員研修 薬・服薬の仕方 摂食・嚥下	次長補佐(看護師)	生活支援員 5名
	新入職員研修 栄養ケア	リーダー(管理栄養士)	
	新入職員研修 フットケア 爪切りの仕方	リーダー(生活支援員)	
	新入職員研修 口腔ケア	主任(生活支援員)	
	新入職員研修 苦情解決システム		
	新入職員研修 ベッドメイキング	主任(生活支援員)	
	新入職員研修 預り金サービス	副主任(生活支援員)	生活支援員 5名
	新入職員研修 リフト機 スライディングシート 車椅子への移乗方法		
	新入職員研修 各種マニュアル	主任(生活支援員)	生活支援員 4名
	新入職員研修 オムツの脱着		
	新入職員研修 救命救急講習 リハビリテーション	主任(看護師)	生活支援員 4名
	新入職員研修 対人援助の基本姿勢	リーダー(生活支援員)	
	新入職員研修 傾聴力トレーニング	リーダー(生活支援員)	
	新入職員研修 消防机上訓練 消防機器説明 洪水時避難確保計画	主任(生活支援員)	
新入職員研修 BCP計画 消防計画			
新入職員研修 人事考課規程	次長補佐(生活支援員)		
新入職員研修 強度行動障害の記録の付け方			

4月1日	雇い入れ時研修	次長補佐(生活支援員)	調理員 1名
6月24日	メンタルヘルス研修 メンタルヘルスの基礎知識 マインドフルネス体験	京都工場保健会 臨床心理士	施設長 1名 生活支援員 32名 看護師 4名 管理栄養士 2名 調理員 2名 事務員 3名
5月27日 6月2日 6月10日	食中毒予防研修	管理栄養士	調理員 9名 管理栄養士 1名 栄養士 2名
7月29日	ノーリフティング・腰痛予防対策研修	主任(生活支援員)	生活支援員 23名 看護師 4名 管理栄養士 2名 調理員 2名 事務員 1名
8月26日 8月30日 9月1日	衛生的な手洗い研修	管理栄養士	調理員 9名 管理栄養士 1名 栄養士 2名
8月26日	新入職員研修(危険予測研修)	主任(生活支援員)	生活支援員 4名 看護師 1名 管理栄養士 1名 調理員 1名
8月26日	フレイルについて	リーダー(生活支援員)	生活支援員 20名 看護師 4名 管理栄養士 2名 栄養士 1名 調理員 3名
8月2日 8月3日 8月4日	雇い入れ時研修	次長補佐(生活支援員) 主任(生活支援員)	生活支援員 3名
9月2日	雇い入れ時研修	主任(生活支援員)	生活支援員 1名
9月23日	OJTプリセプター研修	主任(生活支援員)	生活支援員 1名
10月1日	雇い入れ時研修	主任(生活支援員)	生活支援員 2名
10月2日	中途採用職員(生活支援員)研修会	主任(生活支援員)	生活支援員 1名
10月28日	感染症研修	看護師	施設長 1名 生活支援員 21名 看護師 3名 調理員 2名 管理栄養士 1名 栄養士 2名 事務員 2名
11月25日	虐待防止研修	リーダー(生活支援員)	生活支援員 21名 看護師 4名
12月7日	職場における健康講座 5分から挑戦!ながら運動	ドクタートラスト 保健師	施設長 1名 生活支援員 4名 看護師 1名 管理栄養士 1名 事務員 1名
12月23日	爪切り研修	主任(生活支援員)	生活支援員 22名 看護師 4名
1月6日 1月7日	食中毒予防・厨房マニュアル研修	調理員	調理員 7名 栄養士 2名
1月14日	ストレスチェック集団分析	京都工場保健会 臨床心理士	施設長
1月27日	出産・子育てに関する研修	主任(本部事務員) 1名 主任(生活支援員) 2名 リーダー(事務員) 1名	生活支援員 20名 看護師 2名 調理員 1名 管理栄養士 1名
3月12日 3月16日 3月17日 3月23日	非正規職員研修	施設長 次長補佐(生活支援員) 主任(生活支援員)	生活支援員 18名 調理員 6名 理学療法士 2名 歯科衛生士 1名

(9) e ラーニング受講状況

実施日	内 容	参加者内訳
4月1日	新規採用職員・私たちのコンプライアンス・社会人の常識・非常識新版 社会人 やっていいこと・悪いこと	生活支援員 5名 調理員 1名

4月2日	医療に関する教育・研修・食事介助・障害者福祉とは 障害者支援の理念とは・てんかん・感染症 今年の傾向と対策	生活支援員 5名
4月5日	怒りやストレスのコントロール術・ケース記録の書き方 移乗介助・歩行介助・車いすを使った移動介助・介護技術 基礎知識	生活支援員 5名
4月6日	排泄介助・プライバシー保護・介助場面でのリスクマネジメント 障害者虐待防止の理解と対応	生活支援員 4名
4月7日	これで成果が変わるPDCA・新入社員のための「報連相の基本」 ストレスマネジメント・福祉事業所のBCP・強度行動障害	生活支援員 4名
4月14日	明治安田生命 新入職員オンラインマナー研修	生活支援員 4名
6月25日 6月28日	新人職員のための基礎知識	生活支援員 4名
7月29日	障害者の権利擁護と尊厳	生活支援員 24名 看護師 4名 調理員 2名 管理栄養士 2名 栄養士 2名 事務員 2名
7月29日	撲滅しよう職場のハラスメント	生活支援員 24名 看護師 4名 調理員 2名 管理栄養士 2名 栄養士 2名 事務員 2名
8月26日	高齢化に伴う変化と身体介護	生活支援員 24名 看護師 4名
9月30日	職場のストレスマネジメント	施設長 生活支援員 2名 看護師 1名 栄養士 1名
9月30日 10月1日	私たちのコンプライアンス	生活支援員 6名
10月1日	社会人の常識・非常識・新入社員のための報連相の基本・これで成果が変わるPDCAの基本・情報セキュリティマネジメントの基本	生活支援員 1名
10月2日	障害者虐待防止の理解と対応・福祉事業所のBCP ケース記録の書き方・強度行動障害・医療に関する教育・研修	生活支援員 1名
10月5日	ストレスマネジメント・怒りやストレスのコントロール術 接遇マナー・介助場面でのリスクマネジメント・プライバシー保護	生活支援員 1名
10月21日	指導・育成力について	看護師 1名
11月8日	虐待防止(実践編)	生活支援員 1名
2月24日	個人情報保護法の理解	施設長 生活支援員 22名 看護師 4名 栄養士 2名
3月24日 3月26日	指導者の基礎知識・OJTの流れと注意点	生活支援員 8名

(10) 外部団体主催研修会への参加状況

開催日	研修会名	主催者	開催地	参加者内訳
4月6日	介護福祉士実習指導者講習会	ホットラインワールド	京都市	生活支援員 1名
4月14日	明治安田生命新入社員マナー研修	明治安田生命保険	オンライン	生活支援員 4名
6月1日～ 1月31日	社会福祉施設長資格認定講習	中央福祉学院	オンライン	生活支援員 1名
6月1日～ 6月29日	リスクマネージャー養成講座	全国社会福祉法人経営者協議会	オンライン	生活支援員 1名
6月9日	採用力向上研修	京都府	オンライン	生活支援員 1名
6月28日	OJT推進者研修	京都府社会福祉協議会	京都市	生活支援員 1名
6月29日	災害支援活動における感染症対策	京都府社会福祉協議会	オンライン	生活支援員 1名
7月9日	指導職研修 I	京都府社会福祉協議会	京都市	生活支援員 1名

7月14日 9月16日 11月16日	介護現場のための生産性向上セミナー	京都府社会福祉協議会	オンライン	生活支援員 2名
7月15日	企業内人権啓発推進員研修会京都府企業内人権啓発セミナー	京都労働局	オンライン	施設長
7月16日	ライフリーPublicGroup2021	ユニ・チャーム	オンライン	生活支援員 1名
8月 3日	社会福祉法人主任/係長講座	全国社会福祉法人経営者協議会	オンライン	生活支援員 1名
8月17日 8月18日	甲種防火管理新規講習	城陽市消防本部	宇治市	生活支援員 1名
8月19日	心配な部下や同僚に声をかける、相談を聞く時のコツ教えます～人事担当や管理職に必要な安心と信頼を生む「聴く力」～	ピー・シー・エー	オンライン	生活支援員 2名
9月15日	BCP対策オンラインセミナー	リコージャパン	オンライン	生活支援員 2名
9月16日	介護業務の現状分析と業務マニュアル活用術	京都府社会福祉協議会	オンライン	生活支援員 2名
9月22日 10月20日 11月18日 12月17日	女性管理職予備層向け研修	輝く女性応援京都会議	オンライン	生活支援員 1名
10月21日	職場定着のための若手社員フォローアップセミナーストレスコントロール	東京リーガルマインド	京都市	生活支援員 1名
10月21日 10月26日	母性健康管理研修会	女性労働協会	オンライン	生活支援員 22名 事務員 1名
10月29日	京都府障害者虐待防止・権利擁護研修	京都府社会福祉協議会	オンライン	生活支援員 1名
10月29日	段取り研修	インソース	オンライン	生活支援員 1名
11月 4日 11月 5日	強度行動障害支援者養成研修基礎研修	ホットラインワールド	大津市	生活支援員 1名
11月 5日	「子どもの居場所づくり」関係団体によるネットワーク会議	京都府社会福祉協議会	宇治市	栄養士 1名
11月16日	介護業務のいま。テクノロジー活用術	京都府社会福祉協議会	オンライン	生活支援員 2名
11月16日	指導職研修Ⅲ「現場職員のセルフマネジメント」	京都府福祉人材サポートセンター	京都市	生活支援員 1名
11月16日 1月11日	福祉分野における生産性向上セミナー	全国社会福祉法人経営者協議会	オンライン	生活支援員 1名
11月17日	行動障害がある方の生活支援を考える研修会	京都府	オンライン	生活支援員 2名
11月18日	中途採用者向け新任職員研修	京都府社会福祉協議会	京都市	生活支援員 2名
11月18日	職場定着のための若手社員フォローアップセミナー	東京リーガルマインド	京都市	生活支援員 1名
11月23日	きょうとこどもの城づくりフォーラム	京都府	木津川市	栄養士 1名
11月25日	育児休業の取り方・過ごし方セミナー	東京海上ディーアール	オンライン	生活支援員 2名
11月25日	社会福祉法人マネジメント講座	全国社会福祉法人経営者協議会	オンライン	生活支援員 1名
12月 3日	京都府サービス管理責任者等更新研修	京都府	京都市	生活支援員 1名
1月13日 1月14日	強度行動障害支援者養成研修基礎研修	ホットラインワールド	大津市	生活支援員 1名 内定者 5名
1月20日	職場定着のための若手社員フォローアップセミナー	東京リーガルマインド	京都市	生活支援員 1名
2月 1日	中堅職員研修Ⅰ	京都府福祉人材サポートセンター	オンライン	生活支援員 2名
2月 4日	指導職研修Ⅰ	京都府福祉人材サポートセンター	オンライン	生活支援員 1名
2月 8日	管理職研修Ⅰ	京都府福祉人材サポートセンター	オンライン	生活支援員 1名
3月22日	PR&ブランディングセミナー	全国社会福祉法人経営者協議会	オンライン	生活支援員 1名
3月23日	Relo健康サポートアプリ活用セミナー	リロクラブ	オンライン	看護師 1名

3月28日	虐待防止に向け施設に求められる体制整備と身体拘束行動制限の廃止を考える研修会	京都府	オンライン	生活支援員 1名
-------	--	-----	-------	----------

5 情報公開

施設のホームページからさまざまな情報を発信しました。ご利用者様とご家族様には、施設の様子や連絡事項を毎月発行する広報誌「しゃらら」によりお知らせしました。

6 固定資産の整備と大規模修繕の状況

時期	内 容	整備費
4月	リアルタイム笑顔度センサーを整備	217,800円
	3階職員室に事務機を整備	156,530円
	調理室の業務用ミキサーを更新	229,900円
8月	ビジネスフォンを更新	1,099,348円
	コードレス電話2台を更新	202,550円
11月	スタンディングリフト3台を整備	2,239,500円
	日光浴マシン2台を整備	3,300,000円
	2階3階ダイニング・職員室床材張り替え	2,618,000円
12月	インタラクティブホワイトボードを整備	951,390円
1月	アクセスポイントを更新	4,053,208円
	パワーアシストスーツ6着を整備	2,199,934円

7 補助金等の受け入れ状況

対象事業	交付団体	補助金等の種類	補助額
特定求職困難者コース	京都労働局	特定求職者雇用開発助成金	400,000円
感染予防備品消耗品整備	城陽市	障害者福祉施設等感染拡大防止対策事業助成金	725,000円
感染予防備品消耗品整備	京都府	障害福祉サービス施設・事業所等における感染防止対策支援事業助成金	54,000円
感染予防備品消耗品整備	京都府	新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業補助金	246,000円
移乗支援機器(スタンディングリフト)整備	京都府	障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業	2,100,000円
移乗支援機器(パワーアシスト)整備	京都府	障害福祉分野におけるロボット等導入支援事業	2,100,000円
ICT機器(インタラクティブホワイトボード)整備	京都府	障害福祉分野のICT導入モデル事業費補助金	951,000円
施設整備借入金元金償還	京都府	民間社会福祉施設サービス向上補助事業	1,933,260円
福祉介護職員処遇改善	厚生労働省	処遇改善臨時特例交付金	964,843円
合		計	9,474,103円

8 ご家族とのかかわり

新型コロナウイルス感染症の予防から家族の定例会は中止しました。

感染症まん延期においてはご利用者様との面会はオンラインで行いました。また、施設内で行ったパーティーの様子はYouTubeでライブ配信しました。

サービス向上のため、ご家族を対象としたアンケート調査を実施しご要望等をお伺いしました。

9 地域貢献

(1) 出張講座

6月23日、ノートルダム女子大学において学生さんと教員の方15名を前に、この学校の出身者の青谷学園生活支援員が「入所施設における障害福祉」と題して出張講座を行いました。

(2) 実習学生の受入れ状況

学 校 名	人 数	実 習 日
京都文教短期大学	5名	10月19日～10月29日
龍谷大学短期大学部	4名	12月17日～12月27日
京都女子大学	2名	1月28日～2月7日
京都女子大学	5名	3月1日～3月11日
京都女子大学	5名	3月15日～3月25日

(3) インターンシップの受入れ状況

開 催 日	参 加 者	備 考
8月25日・27日	龍谷大学短期大学部2名	オンラインにより課題達成型として実施

(4) 施設公開

新型コロナウイルス感染症予防対策のため、施設公開はオンライン形式で開催しました。133人の訪問がありました。

障害者支援施設 DO

1 総 括

新型コロナウイルスの感染拡大により、日課や行事、ご家族とのつながりや地域への取り組みは中止もしくは内容を変更して実施し感染予防に努めました。緊急事態宣言中は、通所での生活介護の利用を休止し施設内の感染防止を最優先としました。これらによりご利用者様の感染はありませんでした。

2 利用者支援

ご利用者様の意思を尊重するサービスの提供を重視し、月に1度開催する人権委員会ではご利用者様からさまざまな意見を伺い支援に反映させました。

感染防止対策により、日課やプログラムの変更、外出行事を中止しましたが、施設内でのレクリエーションなどを充実させ、気分転換を図り楽しく過ごしていただけるよう工夫しました。

(1) 利用人数

サービス種別	定 員	延べ利用人数	1日平均利用人数	利 用 率
施設入所支援	30名	11,160人	30.57人	101.91%
生 活 介 護	40名	12,715人	34.83人	87.08%
短 期 入 所	空床の範囲内	46人		

(2) 虐待防止・身体拘束等の適正化のための対策検討委員会

毎月1回開催する委員会では、セルフチェックリストをもとに、虐待や身体拘束の有無や、それらが起こり得る状況であるかを検証しました。10月に「虐待防止・身体拘束の適正化を考える日」を設けて全職員を対象に研修を行いました。

(3) 感染症・食中毒対策委員会

3か月に1回委員会を開催しました。感染症や食中毒の研修を行ったり、嘱託医から感染症対策のレクチャーを受けたりしました。

(4) 作 業

新型コロナウイルスの影響から、内職は作業量の少ない状況が続き、リサイクル自転車整備販売も低調でした。

喫茶CafeDOは、施設内での提供は限定的になりましたが、ラクト山科「京都ええもんコレクション」での出張販売は実施することができました。

利益は工賃として、ご利用者様に分配しました。

売上金	喫茶CafeDO	2,388,480円
	リサイクル自転車販売	55,000円
	内職作業	144,366円
	合 計	2,587,846円
材 料 費		1,801,972円
収 益		785,874円

(5) クラブ活動

趣味を助け余暇時間の充実につなげるため、絵画やスポーツチャンバラを開催しました。

(6) 広 報

ホームページやもりもり新聞により、ご利用者様の声や施設の催し、施設の取り組みなどを情報発信しました。

このほかご利用者様には、日課、レクリエーションの予定、余暇の情報、保健医務、食事、歳時記などの情報を提供しました。

(7) レクリエーション

9月の日帰り旅行、初詣、買物外食実習は中止しました。

実施日	内 容	場 所
4月22日	春のちよこっとクッキング(通所)	施設内
6月10日	夏のちよこっとクッキング(通所)	施設内
6月23日	日帰り旅行(入所)	六甲山サイレンスリゾート
8月26日	CAN DOファイヤー(通所ディキャンプ)	施設内
8月31日	DO涼祭(入所)	施設内
11月5日	秋のちよこっとクッキング(通所)	施設内
12月21日	日帰り旅行(入所)	ホテルモントレ京都
12月23日	クリスマスちよこっとクッキング(通所)	施設内
12月24日	クリスマス会(入所)	施設内

(8) 社会の時間

外出による社会の時間は中止しましたが、社会でイキイキと過ごすために必要なこととして、フレイルと人権についての勉強会を実施しました。

(9) 心と体のケアに対する取り組み

ア 運動

ゲーム、スポーツ、ウォーキング、高齢者の機能維持体操を実施しました。体力保持や機能維持だけでなく、ストレス発散や情緒安定に努めました。

イ メディテーションアワー

対面ではなく全館放送により、歌声やフルートの演奏を届け情緒安定に努めました。

(10) 自治会活動支援

ご利用者様の自治会が主催するカラオケの時間や誕生会などの行事をサポートしました。

(11) 保健衛生

入所のご利用者様には、9月～10月と3月に健康診断を実施しました。その結果をもとに嘱託医と相談し病の早期発見と予防に努めました。

館内換気の強化や、通所のご利用者様とのエリア分け、感染症に対する職員教育を徹底しました。

看護師・管理栄養士・介護福祉士で構成する誤嚥対策チームが、職員やご利用者様に研修を行い誤嚥予防に力を入れました。

(12) アート活動

文化庁委託事業「令和3年度障害者による文化芸術活動推進事業」として京都府が主催する「CONNECT EXPAND」や、京都桂川ロータリークラブ主催の「心の絵展」にご利用者様の作品が展示されました。また、京セラギャラリーにバナー展示されました。

(13) 事故の発生状況

行政に報告書を提出したご利用者様の事故は次のとおりです。

発 生 日	内 容
6月26日	20代女性 廊下でつまずき転倒し左肘及び左骨盤を打撲
1月8日	80代男性 廊下で転倒し左大腿骨頸部骨折

(14) 苦情受付状況

ありませんでした。

3 安全対策

訓練の実施状況

実 施 日	訓練内容	備 考
6月14日	避難・通報・消火(仮想)訓練	
10月6日	夜間想定避難・通報・消火(仮想)訓練	
10月6日	防犯訓練(避難・撃退訓練、机上防犯教育)	
10月6日	洪水避難訓練	
10月28日	防災訓練(地震想定避難・災害用トイレ設営・発電機操作・非常食提供)	
10月28日	震災机上訓練	
2月24日	避難・通報・消火(仮想)訓練	消防署立合
3月22日	総合訓練(避難・通報・消火・救護)	消防署立合

4 職 員

(1) 残業の削減

すべての職員が「残業をしない」という意識を持って削減に取り組みました。月平均法定外残業時間は8分でした。

(2) 一般事業主行動計画

ア 年次有給休暇の取得率をひとり当たり70%以上

すべての職員が7割以上を取得しました。平均取得率は95.1%でした。

イ 職員家族の職場訪問

12月24日に開催しました。1家族2名の参加がありました。

(3) 育児休業取得促進

施設長がイクボスとなり育児休業の取得促進に努めました。

女性職員2名が21年度中に育児休業を取得しました。

(4) 健康増進

1日2回のラジオ体操、腰痛予防体操の実施、ノーリフティングの徹底のほか、ルームランナーの設置、体成分分析装置を使った健康管理、カロママによる食への意識向上、がん検診を推奨する研修を実施しました。

このほか、職員が交代でスピーカーとなる「健康D.I.Y～イキイキトーク」を放送で流しました。

(5) 各種会議

会 議 名	開催数
人権委員会	12回
職員会議	6回
支援会議(個別支援会議)	17回
管理職会議(生活向上委員会)	11回
虐待防止・身体拘束の適正化のための対策検討委員会	13回
リスクマネジメント委員会	4回
感染症・食中毒対策委員会	4回
給食委員会	3回
合同作業会議	4回
衛生委員会	11回
P Tカンファレンス	4回
B C P感染委員会	5回
井戸端ケース会議	16回

(6) 法人・施設主催研修会の開催状況

開催日	内 容	講 師	参加者
6月24日	メンタルヘルス研修 メンタルヘルスの基礎知識 マインドフルネス体操	京都工場保険会臨床心 理士	生活支援員 3名 事務員 1名
9月15日	OJT担当者研修会	施設長 次長(生活支援員)	生活支援員 6名
9月28日	OJT担当者研修会	リーダー(生活支援員)	看護師 1名
9月30日	OJT担当者研修会	主任(生活支援員) リーダー(生活支援員)	生活支援員 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
10月28日 11月8日 11月10日 11月16日 11月25日	虐待防止(身体拘束の適正化)を考える日	施設長 次長(生活支援員) 主任(生活支援員) リーダー(生活支援員)	生活支援員 20名 看護師 1名 管理栄養士 1名 事務員 2名
11月1日	実習担当者研修	次長(生活支援員)	生活支援員 5名
11月1日	女性のキャリア形成に関する研修	次長(生活支援員)	生活支援員 4名 事務員 1名
11月2日	感染予防対策Ⅱ	リーダー(看護師)	生活支援員 1名
11月22日 12月14日 12月16日	緊急時対応(AEDの使用を含む心肺蘇生法)	リーダー(看護師)	生活支援員 12名
11月25日	支援力UP研修	施設長 次長(生活支援員)	生活支援員 7名 看護師 1名 管理栄養士 1名
12月7日	虐待防止(身体拘束の適正化)を考える日第三部演 習「虐待の根っこを探しだしてその対処を考える」	主任(生活支援員) リーダー(生活支援員)	生活支援員 2名
12月7日	職場における健康講座 5分から挑戦!ながら運 動	協会けんぽ京都支部委 託先ドクター・トラスト	生活支援員 3名 看護師 1名 管理栄養士 1名 事務員 1名
12月7日 12月10日 12月13日 12月14日	個人防護具(PPE)の取り扱いと着脱	リーダー(看護師)	生活支援員 14名 管理栄養士 1名
12月23日	OJT研修会	施設長 次長(生活支援員)	生活支援員 4名 看護師 1名
1月18日	個人情報保護研修(DOにおける個人情報保護に ついて)	次長(生活支援員)	施設長 生活支援員 8名 看護師 1名 管理栄養士 1名 事務員 2名

1月14日	ストレスチェック集団分析	京都工場保健会 臨床心理士	施設長
1月20日	BCPステージ研修 感染者発生シミュレーション～机上訓練シナリオ～	施設長	生活支援員 4名 看護師 1名
1月20日	送迎研修	施設長 次長(生活支援員)	生活支援員 5名 看護師 1名
1月26日 1月27日	送迎研修	次長補佐(生活支援員)	生活支援員 2名
1月27日	出産及び子育てを経験して働き続けるキャリアイメージの形成を支援します!	主任(事務員) 主任(生活支援員) リーダー(事務員)	生活支援員 4名 事務員 1名
2月4日	プライバシー保護研修	施設長 次長(生活支援員)	生活支援員 4名 看護師 1名
2月4日	人事考課者研修	次長(生活支援員)	生活支援員 2名
2月7日 2月9日 2月10日 2月15日 2月22日	プライバシー保護研修	リーダー(生活支援員)	生活支援員 12名 管理栄養士 1名 看護師 1名 事務員 2名
2月9日 2月28日 3月15日	嚥下・口腔ケア研修	管理栄養士	生活支援員 7名
2月18日	嚥下・口腔ケア研修	リーダー(看護師)	生活支援員 5名
2月21日 2月24日 2月28日	緊急時対応(AEDの使用を含む心肺蘇生法)	リーダー(看護師)	生活支援員 9名 看護師 1名 管理栄養士 1名 事務員 2名
2月24日	緊急時対応研修	主任(生活支援員)	生活支援員 1名
3月24日	個人防護具(PPE)の取り扱いと着脱	生活支援員	生活支援員 1名
3月25日 3月29日 3月31日	個人防護具(PPE)の取り扱いと着脱	リーダー(看護師)	生活支援員 3名 事務員 2名
3月29日	個人防護具(PPE)の取り扱いと着脱	看護師	生活支援員 2名

(7) 外部団体主催研修会への参加状況

開催日	研修会名	主催者	開催地	参加者内訳
6月29日	リスクマネージャー養成講座 入門編「介護施設の安全対策担当者のためのリスクマネジメント研修」	全国社会福祉法人経営者協議会	オンライン	看護師 1名
8月10日 11日	てんかん基礎講座	日本てんかん協会	オンライン	生活支援員 1名
8月17日	新型コロナウイルス感染症対応事例から学ぶ研修会(集団指導)	京都府	オンライン	施設長
8月19日	心配な部下や同僚に声をかける、相談を聞く時のコツ教えます～人事担当や管理職に必要な安心と信頼を生む「聴く力」～	ピー・シー・エー	オンライン	生活支援員 2名
9月10日	サービス管理責任者等基本研修	京都府社会福祉協議会	オンライン	生活支援員 1名
9月14日	食品衛生責任者実務講習会	京都府食品衛生協会	宇治市	管理栄養士 1名
10月6日	福祉リーダーの極意を学ぶセミナー	京都府社会福祉協議会	オンライン	生活支援員 1名
10月11日	アンガーマネジメント研修 基礎編	京都府社会福祉協議会	オンライン	生活支援員 2名
10月13日	障害者の福祉的就労と日中サービスの支援のあり方について	重度知的障害者総合施設のぞみ園	オンライン	生活支援員 1名
10月20日 21日	サービス管理責任者等基本研修	京都府社会福祉協議会	京都市	生活支援員 1名
10月22日	福祉職場研修担当リーダー研修	京都府社会福祉協議会	オンライン	生活支援員 1名 事務員 1名
10月27日	イクボスセミナーイクボス式経営戦略で職場革命!	しまね働く女性きらめき応援会議	オンライン	施設長

10月29日	障害者虐待防止・権利擁護研修(障害福祉サービス事業者等管理者・従事者コース)	京都府	オンライン	生活支援員 1名
11月11日	母性健康管理研修会働きながら、安心して妊娠・出産できる職場づくりのために	女性労働協会	オンライン	事務員 1名
12月3日	サービス管理責任者等更新研修	京都府社会福祉協議会	京都市	施設長
12月9日	民間社会福祉施設長研修会	京都府	オンライン	施設長
12月17日	京都式強度行動障害モデル事業強度行動障害がある方への生活支援を考える研修会	京都府	オンライン	施設長
1月21日	福祉職場組織活性化プログラム職員満足度向上セミナー	京都府	オンライン	生活支援員 1名
2月1日 ～3月4日	COVID19個人防護具「こんな時どうする」	京都府	オンライン	施設長 生活支援員 21名 看護師 2名 事務員 2名
2月9日	虐待防止と施設・事業所に求められる体制整備と身体拘束・行動制限を考える研修会	京都府	オンライン	施設長
2月28日	虐待防止と施設・事業所に求められる体制整備と身体拘束・行動制限を考える研修会「障害者・高齢虐待から見える特徴と課題について」	京都府	オンライン	生活支援員 4名
3月23日	福祉サービス苦情解決相談研修会「誰一人取り残さない防災を目指して」	京都府福祉サービス運営適正化委員会	オンライン	生活支援員 2名

(8) eラーニング受講状況

受講日	内 容	受講者内訳
4月27日 ～2月2日	汚染防止！ノロウイルス対策① 感染力の強いノロウイルス	施設長 生活支援員 23名 看護師 3名 事務員 2名
4月27日 ～2月2日	汚染防止！ノロウイルス対策② 食中毒予防のポイント	施設長 生活支援員 23名 看護師 3名 事務員 2名
4月27日 ～2月2日	あなたが防ぐ食中毒① 身近に潜む危険な食中毒菌	施設長 生活支援員 23名 看護師 3名 事務員 2名
4月27日 ～2月2日	あなたが防ぐ食中毒② 食中毒防止の衛生管理	施設長 生活支援員 23名 看護師 3名 事務員 2名
8月5日 10月3日 2月2日 2月25日	私たちのコンプライアンス	生活支援員 2名 看護師 1名 事務員 1名
8月19日 ～2月15日	虐待防止の基本と実践「障害者虐待とは」	生活支援員 21名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
8月19日 ～2月18日	虐待防止の基本と実践「障害者虐待はなぜ起こるのか」	生活支援員 22名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
8月19日 ～2月18日	虐待防止の基本と実践「障害者虐待防止のための仕組みづくり」	生活支援員 23名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
8月19日 ～2月18日	虐待防止の基本と実践「身体拘束について」	生活支援員 23名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
8月19日 ～2月28日	虐待防止の基本と実践「障害者虐待防止法の理解」	生活支援員 22名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
8月19日 ～2月28日	虐待防止の基本と実践「支援者の虐待を防ぐ」	生活支援員 23名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名

8月19日 ～3月1日	虐待防止の基本と実践「障害者の権利擁護と尊厳」	生活支援員 23名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
9月28日	職場のストレスマネジメント① 管理監督者の役割	施設長 生活支援員 2名
10月20日 11月2日	あなたが防ぐ食中毒① 身近に潜む危険な食中毒菌	生活支援員 2名
10月20日 11月2日	あなたが防ぐ食中毒② 食中毒予防の衛生管理	生活支援員 2名
11月1日 ～2月10日	新人職員のための基礎知識「利用者一人ひとりの理解ってどうすれば良いのだろう？」	生活支援員 3名
11月1日 ～2月10日	新人職員のための基礎知識「利用者と接する時のマナーってどうすればいいの？」	生活支援員 3名
11月1日 ～2月10日	新人職員のための基礎知識「知的障害のある方を中心に利用者とのコミュニケーションを学ぶ」	生活支援員 3名
11月2日	汚染防止！ノロウイルス対策① 感染力の強いウイルス	生活支援員 1名
11月2日	汚染防止！ノロウイルス対策② 食中毒予防のポイント	生活支援員 1名
11月3日	新人職員のための基礎知識「“慣れ”が招く事故とその防止について考えよう」	生活支援員 1名
12月27日 ～2月4日	感染症予防 障害者支援の基礎「スタンダードプリコーション」	生活支援員 18名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 1名
12月27日 ～2月4日	感染症予防 障害者支援の基礎「ノロウイルス」逆流性胃腸炎二次感染の防止	生活支援員 20名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
12月27日 ～2月4日	感染症予防 障害者支援の基礎「インフルエンザの対応」	生活支援員 22名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
12月27日 ～2月4日	感染症予防 障害者支援の基礎「そのほかの感染症」	生活支援員 23名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
1月8日 ～2月17日	ビジネスパーソンなら知っておきたいパワーハラスメントの基礎知識	施設長 生活支援員 21名 看護師 1名 管理栄養士 1名 事務員 2名
1月8日 ～2月18日	ビジネスパーソンなら知っておきたい マタニティハラスメントの基礎知識	施設長 生活支援員 21名 看護師 1名 管理栄養士 1名 事務員 2名
1月8日 ～2月17日	ビジネスパーソンなら知っておきたい セクシュアルハラスメントの基礎知識	施設長 生活支援員 21名 看護師 1名 管理栄養士 1名 事務員 2名
1月11日 ～3月1日	福祉施設の個人情報管理 障害者支援の基礎「個人情報保護法の理解」	生活支援員 21名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
1月12日 ～3月4日	福祉施設の個人情報管理 障害者支援の基礎「事例で学ぶ！個人情報の落とし穴(1)」～住所・会議の落とし穴～	生活支援員 21名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
1月12日 ～3月4日	福祉施設の個人情報管理 障害者支援の基礎「事例で学ぶ！個人情報の落とし穴(2)」写真の扱いの落とし穴～	生活支援員 21名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
1月12日 ～3月4日	福祉施設の個人情報管理 障害者支援の基礎「事例で学ぶ！個人情報の落とし穴(3)」～情報の紛失、その他の落とし穴～	生活支援員 21名 看護師 2名 管理栄養士 1名 事務員 2名
1月19日 ～2月4日	てんかん 障害者支援の基礎「てんかんとは」	生活支援員 3名 看護師 1名
1月19日 ～2月4日	てんかん 障害者支援の基礎「てんかんの分類」	生活支援員 3名 看護師 1名

1月19日 ～2月4日	てんかん 障害者支援の基礎「てんかんの発作への対応」	生活支援員 2名 看護師 1名
1月19日 ～2月15日	てんかん 障害者支援の基礎「受講者Q&A通信 てんかん」(てんかん患者への対応、他)	生活支援員 2名 看護師 1名
2月4日	実践！考課者訓練① 考課者訓練の意義と目的	生活支援員 3名
2月4日	実践！考課者訓練② 考課のルールと留意点	生活支援員 3名
2月4日	実践！考課者訓練③ 考課者の心得・管理者の使命	生活支援員 3名

5 情報公開

ホームページや広報紙「もりもり新聞」により、ご利用者様の声、職員の声、施設の取り組みをわかりやすく発信しました。

6 固定資産の整備状況

次のとおり整備等を行いました。

時期	内 容	整備費
4月	車1台を更新	リース
9月	厨房のスチームコンベクションオープン1台を更新	リース

7 補助金等の受け入れ状況

対 象 事 業	交付団体	補助金等の種類	補助額
感染予防備品消耗品整備	城陽市	城陽市障がい者福祉施設等感染拡大防止対策事業助成金	725,000円
感染予防備品消耗品整備	京都府	京都府感染症防止対策支援事業補助金	34,000円
福祉介護職員処遇改善	厚生労働省	処遇改善臨時特例交付金	432,020円
合 計			1,191,020円

8 ご家族とのかかわり

新型コロナウイルスの感染拡大と予防のため、ご家族との連絡会は回数を減らして行いました。

「もりもり新聞」や「もりもりプラス」により、施設の取り組みなどについてお知らせしました。

9 地域社会への貢献

(1) 出張講座

12月15日、龍谷大学短期大学部において学生さん120名を前に、DO生活支援員が「障がいのある人とかかわり～ちょっと楽に考えて～」と題して出張講座を行いました。

(2) 実習学生の受入れ

学 校 名	人数	実 習 日
龍谷大学短期大学部 こども教育学科	3名	7月26日～8月4日
龍谷大学短期大学部 こども教育学科	4名	8月17日～8月26日
龍谷大学短期大学部 こども教育学科	4名	8月27日～9月5日
龍谷大学短期大学部 こども教育学科	1名	9月7日～9月16日
龍谷大学短期大学部 こども教育学科	2名	11月5日～11月14日

(3) インターンシップの受入れ状況

京都府社会福祉協議会が行っている福祉業界1Dayチャレンジの1名を受け入れました。

(4) 地域とつながるイベント「DOスマイルミーティング」

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止から中止しました。

特定相談支援事業所 青谷学園相談支援事業所

1 サービス等利用計画書等作成状況

感染症予防からiPadを用いたWEB面談を取り入れました。

項目	青谷学園	DO	その他	合計
契約	72件	35件	0件	107件
サービス等利用計画書	49件	25件	0件	74件
モニタリング報告書	76件	49件	0件	125件
個別支援会議へ参加	25件	0件	0件	25件

2 職員

(1) 各種会議の開催状況

会議名	開催数
感染症対策委員会	4回
虐待防止委員会	4回

(2) 法人・施設主催研修会の開催状況

開催日	内容	講師	参加者内訳
12月7日	職場における健康講座5分から挑戦！ながら運動(本部主催)	ドクタートラスト(協会けんぽ京都支部委託先)	管理者

(3) 外部団体主催研修会への参加状況

開催日	研修会名	主催者	開催地	参加者内訳
6月29日	障害者虐待防止権利擁護に関する研修	京都府社会福祉協議会	京都市	相談支援専門員
7月22日	社会福祉法人の会計・税務入門	辻・本郷税理士法人コンサルティング事業部	オンライン	事務員
8月23日 8月24日 9月28日 10月18日 10月19日	相談支援従事者初任者研修 演習	京都府社会福祉協議会	京都市	事務員
10月22日	4SHIP～視座を高め、組織的に活躍するための4つのシップ	インソース	オンライン	事務員
12月7日	健康講座 5分から挑戦！ながら運動	協会けんぽ京都支部委託先ドクタートラスト	オンライン	管理者
12月17日	パワハラ防止法事前対策セミナー	ピー・シー・エー	オンライン	管理者
1月26日	虐待・身体拘束 虐待の基礎知識基礎知識 身体拘束	イーケアラボ	オンライン	管理者
1月26日	感染症 感染症の基礎知識 スタンダードプリコーション	イーケアラボ	オンライン	管理者
2月24日	業務の標準化(管理者対象)	サポーターズカレッジ	オンライン	管理者
2月28日	福祉施設の風水害対策(管理者対象)	サポーターズカレッジ	オンライン	管理者
3月9日	心配な部下や同僚に声をかける、相談を聴くときのコツ、教えます	ピー・シー・エー	オンライン	管理者

事業報告の附属明細書

2021年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。

社会福祉法人 青谷学園
理事長 白 檉 忠